

第11回 永久凍土のモニタリングと変動に関する研究集会

会期: 2011年1月31日(月)～2月1日(火)

場所: 北大・地球環境科学研究院・C202・A102

発表20分	質疑応答20分	発表者	発表題目	所属
1月31日(月)				
	座長	石川 守		北大環
10:30	10:40	石川 守	開会の辞	北大環
10:40	11:20	石川 守	モンゴル北部ダルハッド盆地での永久凍土と凍土地形の調査報告	北大環
11:20	12:00	紺屋恵子	モンゴル西部の雪氷調査	JAMSTEC
12:00	13:10		昼食	
13:10	13:50	原田 欽一郎	北海道における凍結深分布	宮城大/IARC
13:50	14:30	池田 敦	富士山の永久凍土モニタリング(2008-2010)	信州大
14:30	14:40		休憩	
14:40	15:00	末吉哲雄	数値モデルを用いた、地温通減率による山岳永久凍土検出手法の検証(2)	JAMSTEC
15:00	15:40	吉川謙二	熱帯地域のアルパイン永久凍土	アラスカ大
15:40	15:50		休憩	
15:50	17:10	平川一臣	氷河・周氷河研究やぶ睨みの40年	北大環
17:10	17:20		休憩	
17:20	18:00	臨時ミーティング	議論 <<北極域研究における凍土研究のあり方について>>	
	19:00～		懇親会	
2月1日(火)				
午前の部	座長	岩花 剛		北大環
9:30	10:10	渡邊達也	スピッツベルゲン島における構造土の形態、構造と形成環境(仮)	筑波大
10:10	10:50	Adiya Saruulzaya	Water surface area change of thermokarst lakes on the permafrost zone in Mongolia using high-resolution remote sensing data	北大環
10:50	11:00		休憩	
11:00	11:40	飯島慈裕	シベリアの活動層湿潤化と森林攪乱の顕在化	JAMSTEC
11:40	12:20	朴 昊澤	北極域での凍土・積雪プロセスの変動	JAMSTEC
12:20	13:30		昼食	
午後の部	座長	末吉哲雄		JAMSTEC
13:30	14:10	斉藤和之	GCM出力の日本列島へのダウンスケーリングの試み -古気候・現気候下の永久凍土の潜在的分布-	JAMSTEC/IARC
14:10	14:50	保坂征宏	気象研陸面モデル HAL の土壌モデル(仮題)	気象研
14:50	15:00		休憩	
15:00	15:40	福井幸太郎	立山・剣岳周辺の万年雪・氷河	カルデラ博物館
15:40	16:20	瀬戸真之	韓国, 光州市周辺の岩塊流	埼玉大
16:20	16:40	曾根敏雄・森淳子 (代理発表: 岩花剛)	自動凍結融解深度測定装置の試作	低温研
16:40	17:00	兒玉祐二	Thermokarst地形のvideoの紹介	低温研
閉会の辞		末吉哲雄		JAMSTEC